



平成 29 年  
火 災 統 計

*Fire Statistics 2017*

薩摩川内市消防局

# 目 次

1 火災概要	1
2 損害額	2
3 出火原因	2～3
4 死者・負傷者	3
5 地域別発生状況	4
6 月別発生状況	5
7 曜日別発生状況	5
8 時間帯別発生状況	6
9 過去10年間の火災件数及び損害額の推移	6～7
10 地域別火災年報	8

## 平成29年中の火災概要

### 1 概要

#### (1) 火災件数

平成29年中には、56件の火災が発生し、前年の45件から11件が増加しました。

火災が6.5日に1件の割合で発生したことになります。

#### (2) 火災種別

火災種別でみると、建物火災21件(前年比5件増)で全体の37%、林野火災6件(前年比4件増)、車両火災2件(前年比同)、その他火災27件(前年比3件増)でした。

なお、建物火災の21件のうち住宅火災が13件で、前年と比較し6件の増となっています。

#### (3) 焼損面積・焼損棟数

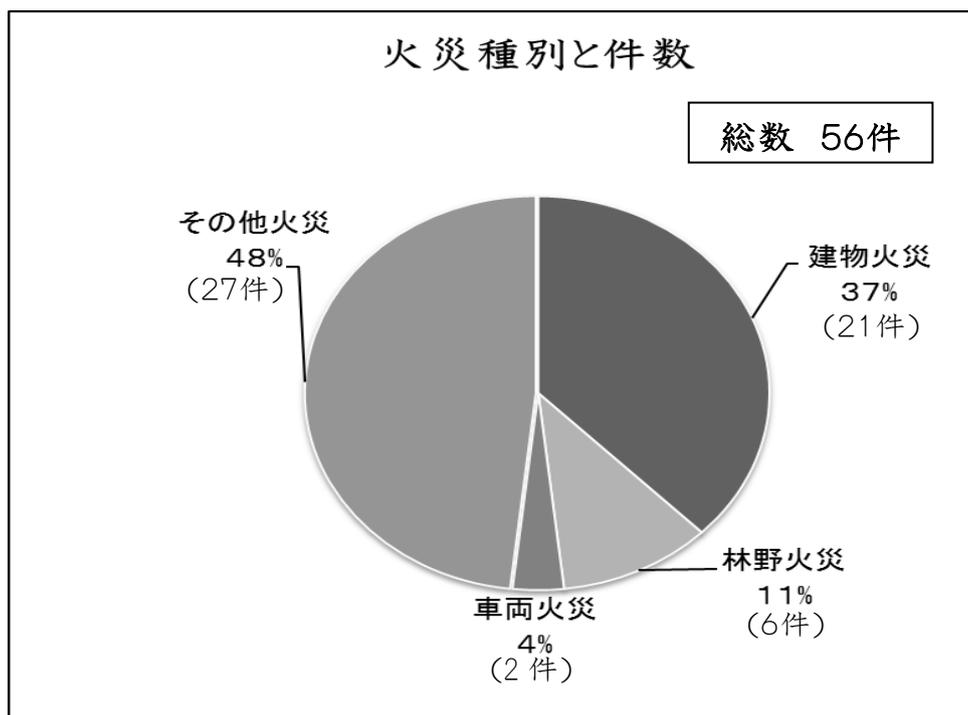
建物火災における焼損棟数は、43棟(前年比22棟増)で、焼損床面積は、1,322㎡(前年比817㎡増)となっています。

なお、43棟のうち、半焼以上は20棟です。

また、林野火災の焼損面積は26a(前年比25a増)となっています。

#### (4) り災世帯・り災人員

り災世帯は、23世帯で前年より13世帯増加し、り災人員は、58人で前年より38人増加しました。



## 2 損害額

損害額は、47,906千円で、前年の29,510千円に比べ18,396千円増加しました。

火災種別では、建物火災による損害額が46,080千円で全体の96%を占めています。

地域別火災損害額 (単位:千円)

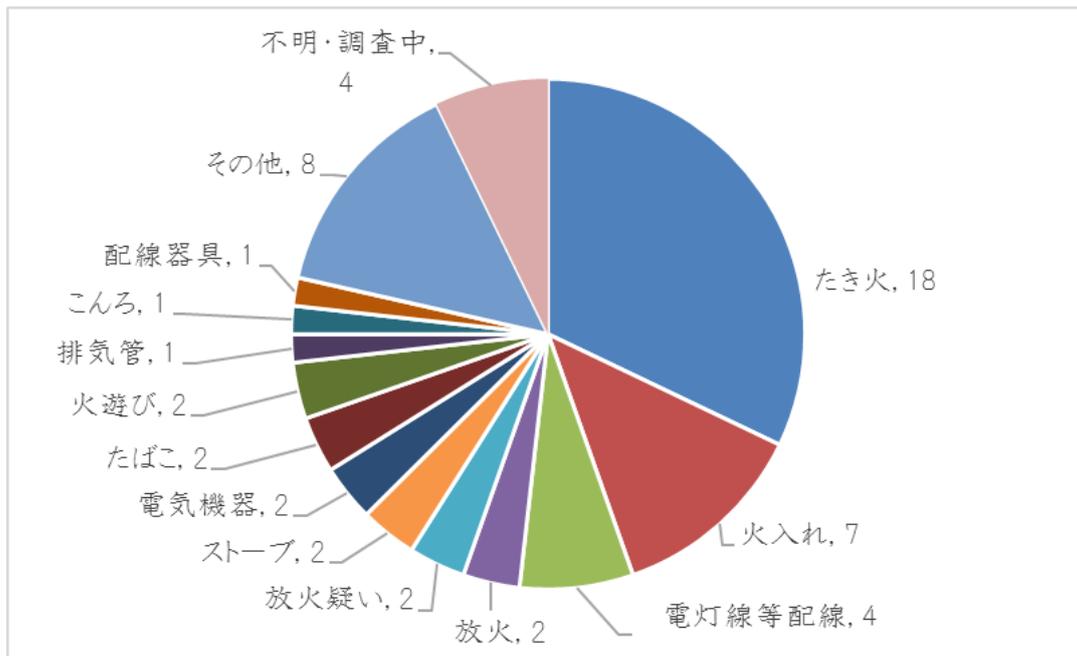
地域 種別		川内	樋脇	入来	東郷	祁答院	里	上甑	下甑	鹿島	計	(28年)
建物	建物	15,770	957	8,493	1,263	10					26,493	9,201
	収容物	12,050	808	6,373	296	60					19,587	14,109
	計	27,820	1,765	14,866	1,559	70					46,080	23,310
林野			8								8	
車両		15		126							141	6
船舶												6,002
その他		1		180	1,496						1,677	192
合計		27,836	1,773	15,172	3,055	70					47,906	29,510
(28年)		22,803	61	546		4			6,096		29,510	

## 3 出火原因

出火原因では、第1位は「たき火」が18件と最も多く、第2位が「火入れ」で7件、第3位は「電灯線等配線」が4件の順となっています。

その他火災の27件中21件が「枯草焼きの不注意」によるものです。

出火原因別件数



## 出 火 原 因 別

原因別	たばこ	こんろ	かまど	風呂かまど	炉	焼却炉	ストーブ	こたつ	ポイラー	煙突・煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯線等配線	内燃機関	配線器具	火遊び	マッチ・ライター	たき火	溶接機・切断機	灯火	衝突の火花（発火）	取灰	火入れ	放火	放火の疑い	その他	不明・調査中	合計
29年	2	1				2					1	2		4		1	2		18					7	2	2	8	4	56
28年		2		1		2	1			1	2	1		3					6	1				6		5	13	1	45

### 4 死者・負傷者

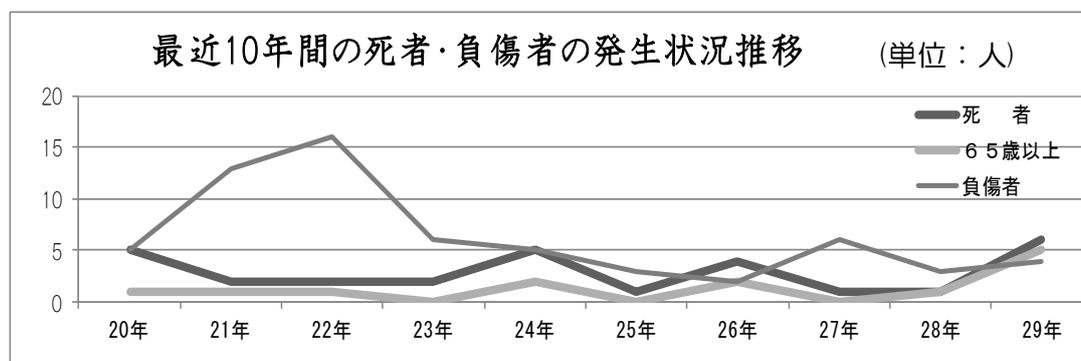
死者は6人で、前年より5人増加しました。負傷者は4人で前年より1人増加しています。

死者の発生については、建物火災で3人、ごみや枯草等の焼却中に着衣着火によるものが3人です。

死者の性別は、男性が2人、女性が4人となっています。

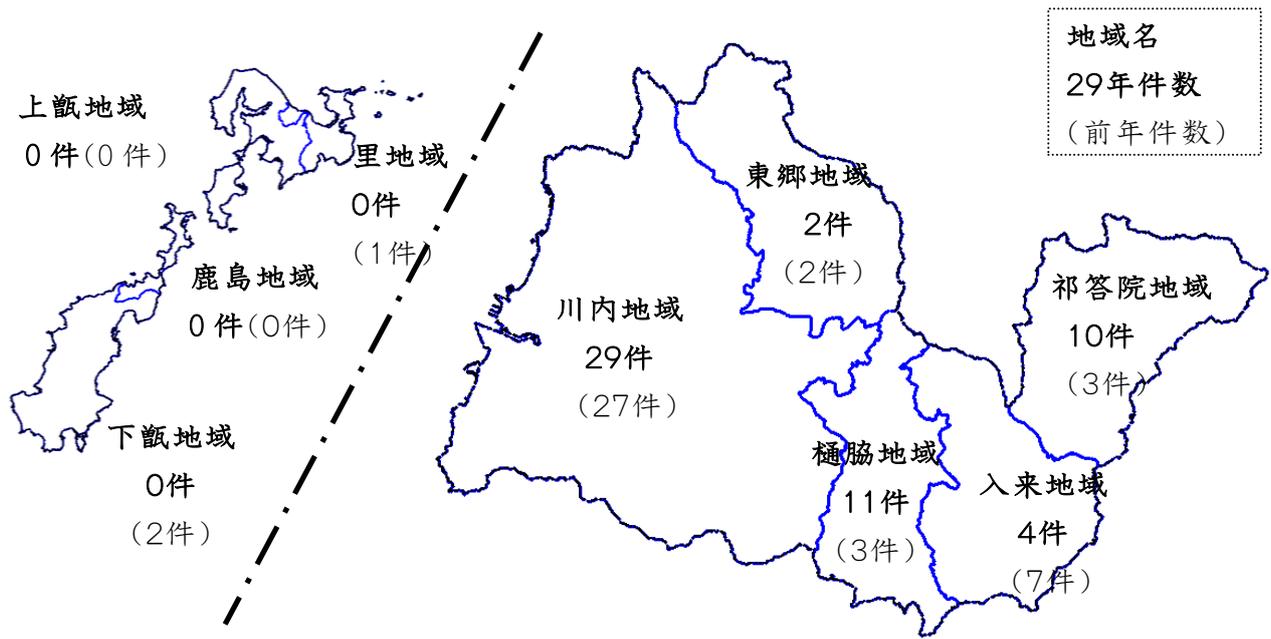
また、死者の6人中5人が65歳以上の高齢者でした。

負傷者は、4人のうち3人が中等症、1人が軽症です。



死者	5	2	2	2	5	1	4	1	1	6
内65歳以上	1	1	1		2		2		1	5
負傷者	5	13	16	6	5	3	2	6	3	4

## 5 地域別火災発生状況



地域別火災発生状況(対前年比較)

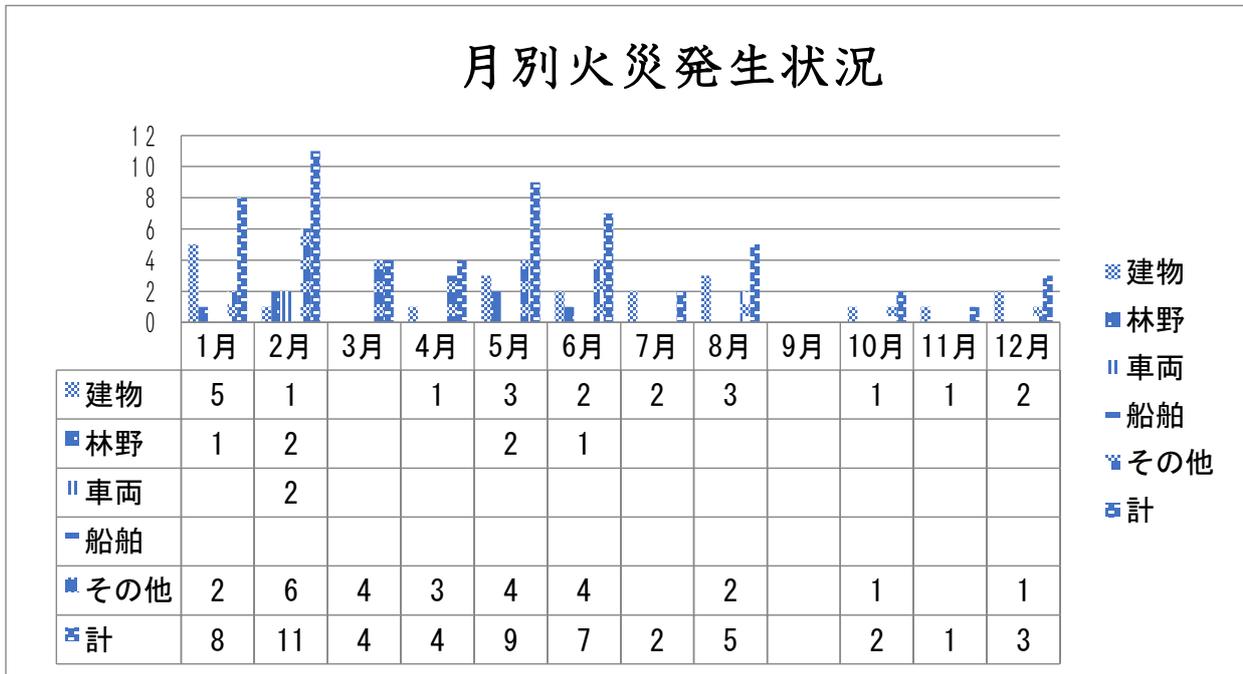
	川内	樋脇	入来	東郷	祁答院	里	上甌	下甌	鹿島	計
29年	29	11	4	2	10					56
28年	27	3	7	2	3	1		2		45
増減	2	8	△3	0	7	△1		△2		11

火災種別地域火災発生状況



## 6 月別火災発生状況

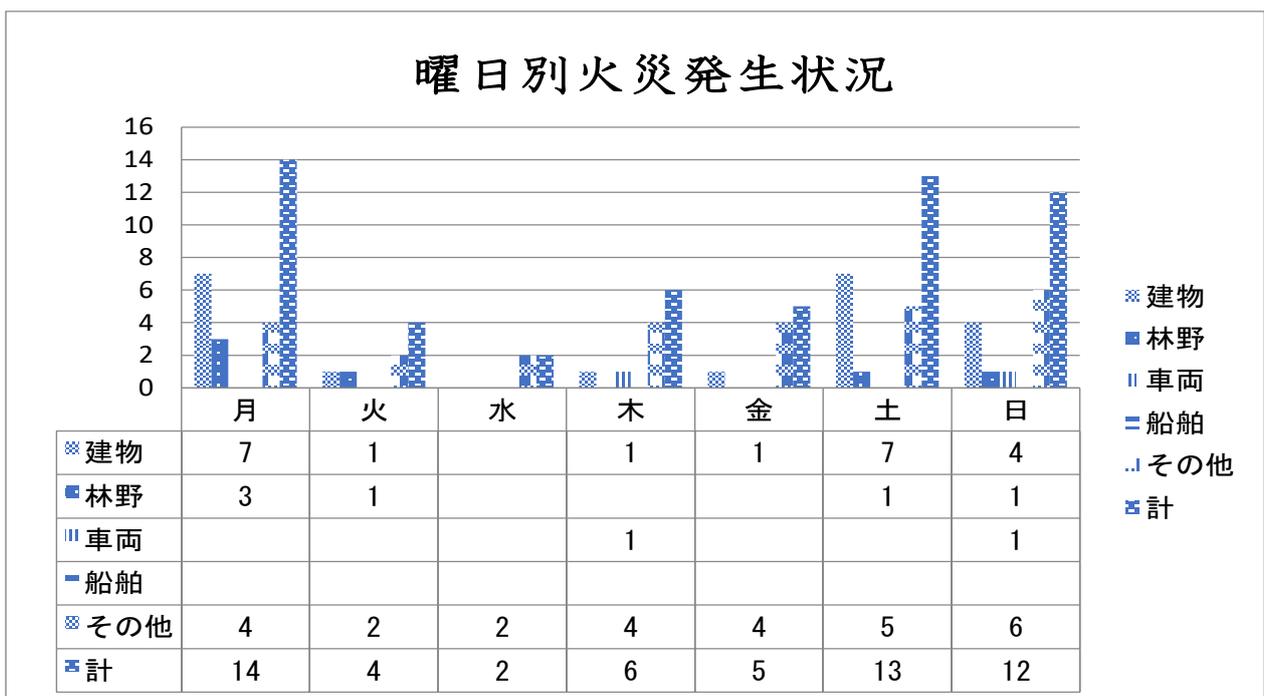
発生件数の多い順に月別でみると、2月が11件、次いで5月が9件、1月が8件となっています。また、発生件数の少なかったのは9月が0件、次いで11月が1件、7月が2件でした。



## 7 曜日別火災発生状況

発生件数の多い順に曜日別でみると、月曜日が14件、次いで土曜日が13件、日曜日が12件となっています。

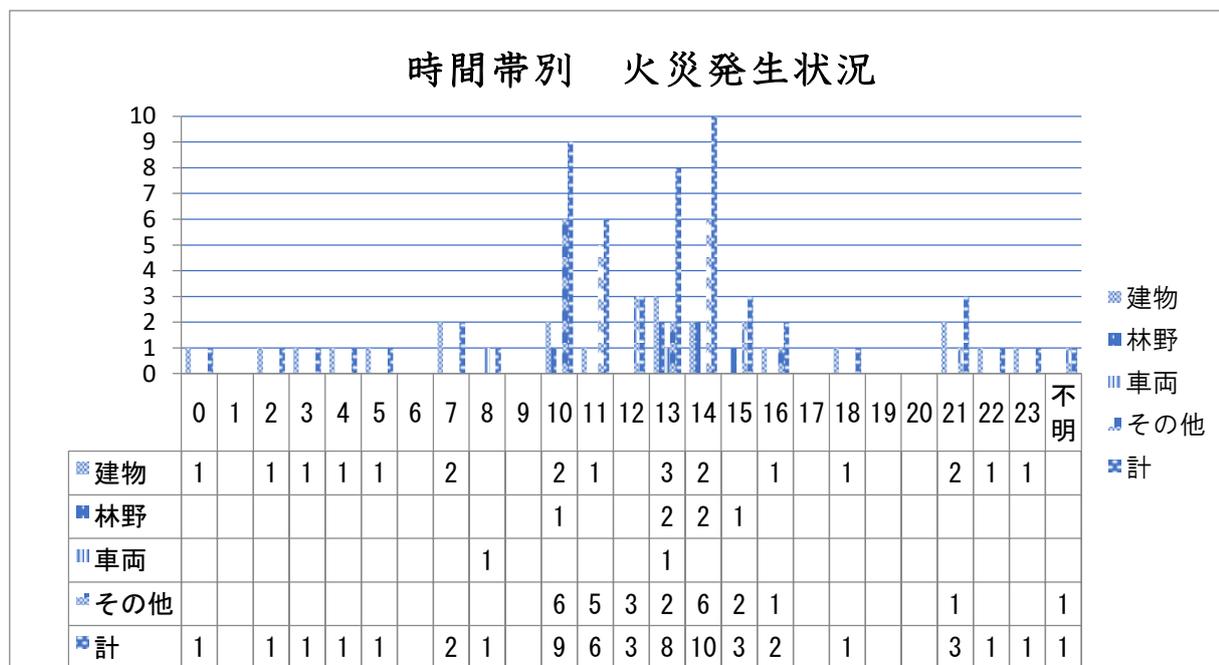
また、発生件数の少なかったのは、水曜日で2件でした。



## 8 時間帯別火災発生状況

発生件数の多い時間帯は、14時台が10件、次いで10時台が9件、13時台が8件となっています。

なお、10時から14時台までは36件の火災が発生し、全体の64%がこの時間帯の発生となっています。

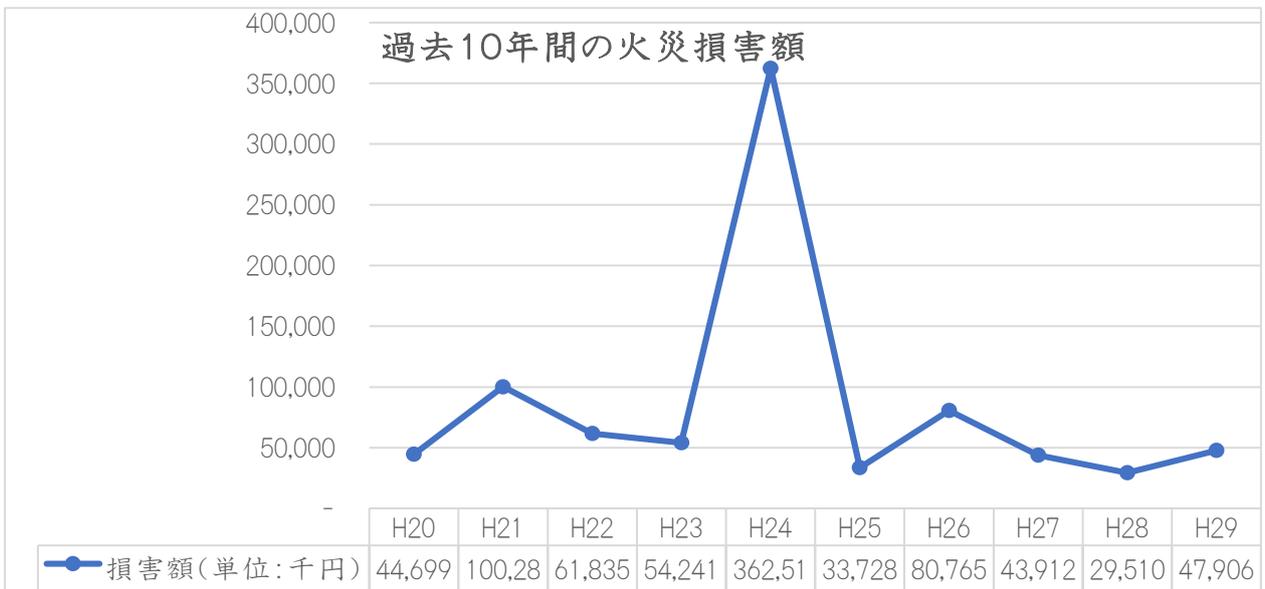
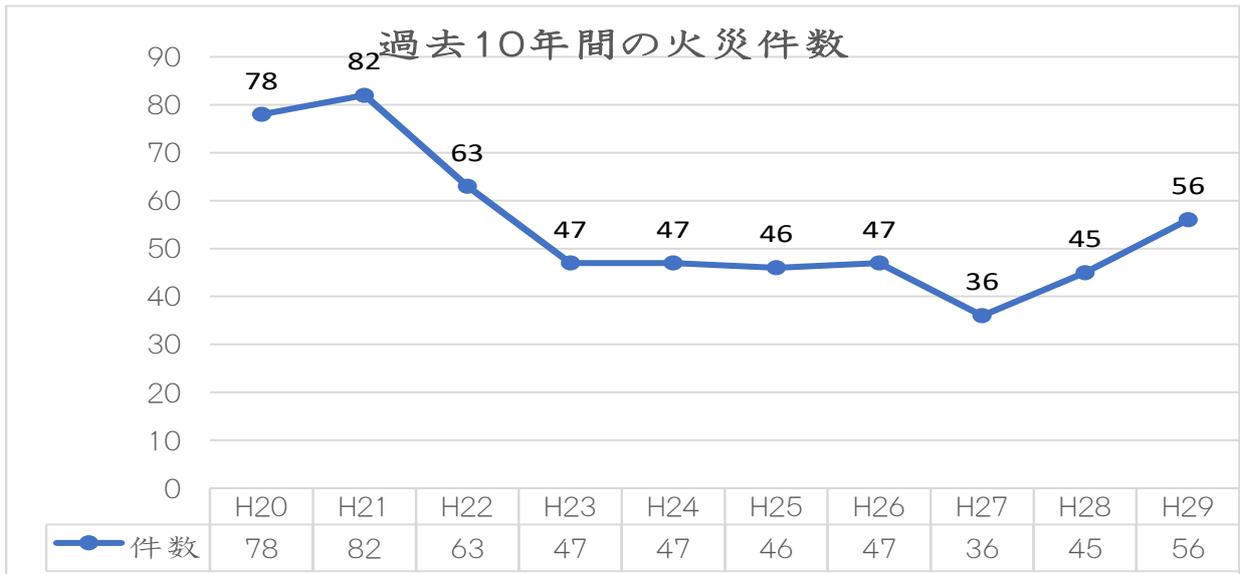


## 9 過去10年間の火災件数及び損害額の推移

火災件数は、平成20年から平成21年までは70件から80件台で推移していました。

平成22年には、60件台に減少し、平成23年からは6年連続で50件を下回る発生件数となっていました。平成29年は増加し50件を超える火災件数となりました。

年 種別	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
建物	24	25	25	24	24	17	22	20	16	21
林野	9	6	4	3	5	2	3	2	2	6
車両	5	9	2	4	4	1	2	2	2	2
船舶					1				1	
その他	40	42	32	16	13	26	20	12	24	27
火災件数	78	82	63	47	47	46	47	36	45	56



# 10 地域別火災年報

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

		H28年	H29年	川内	樋脇	入来	東郷	祁答院	里	上甌	下甌	鹿島	前年比較	
火災件数		45	56	29	11	4	2	10					11	
火災別	建物	16	21	14	4	1	1	1					5	
	延焼	8	8	3	3	1	1							
	内住宅	7	13	10	1	1		1					6	
	林野	2	6	1	2	1		2					4	
	車両	2	2	1		1								
	船舶	1											▲ 1	
	航空機													
	その他	24	27	13	5	1	1	7					3	
棟数	住家	全焼	4	4	3		1							
		半焼												
		部分焼	1	5	4				1				4	
		ぼや	5	13	11	1	1						8	
	非住家	全焼	4	15		3		12						11
		半焼	2	1	1									▲ 1
		部分焼												
		ぼや	5	5	3	1	1							
り災世帯	全損	4	4	3		1								
	半損													
	小損	6	19	16	1	1		1					13	
り災人員		20	58	46	4	6		2					38	
焼損面積	建物	床面積㎡	505	1,322	532	152	365	266	7				817	
	表面積㎡	22	102	91					11				80	
	林野	α	1	26	1	3	4		18				25	
死者数		1	6	3	1	1		1					5	
負傷者		3	4	4									1	
出火率		4.6	5.8	4.0	16.9	8.4	3.8	27.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	
平成29年4月1日現在人口		97,673	96,426	71,642	6,498	4,763	5,295	3,634	1,154	1,214	1,800	426	▲ 1,247	

鹿児島県の出火率 3.60

全国の出火率 2.88

出火率とは人口1万人あたりの出火件数です。

出火率=出火件数÷人口×10,000人